

香川県地域包括ケアシステム学会 第2回学術集会
令和元年11月3日

高松市在宅医療支援センターの 現状と今後の展望

高松市健康福祉局 長寿福祉部 長寿福祉課

徳重 貴子、香西 真由美、山崎 由佳里、後藤 美恵子、篠原 由美子

高松市医師会

神内 仁、伊藤 輝一、吉澤 潔、大橋 英司

1 高松市在宅医療支援センターについて

◆ 在宅医療・介護連携推進事業との関連性

医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で安心して自分らしい暮らしを続けていくことができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供できる体制を構築する

(ア) 地域の医療・介護の資源の把握

- ◆ 地域の医療機関の分布、医療機能を把握し、リスト・マップ化
- ◆ 必要に応じて、連携に有用な項目（在宅医療の取組状況、医師の相談対応が可能な日時等）を調査
- ◆ 結果を関係者間で共有



(エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援

- ◆ 情報共有シート、地域連携バス等の活用により、医療・介護関係者の情報共有を支援
- ◆ 在宅での看取り、急変時の情報共有にも活用

(キ) 地域住民への普及啓発

- ◆ 地域住民を対象にしたシンポジウム等の開催
- ◆ パンフレット、チラシ、区報、HP等を活用した、在宅医療・介護サービスに関する普及啓発
- ◆ 在宅での看取りについての講演会の開催等



(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

- ◆ 地域の医療・介護関係者等が参画する会議を開催し、在宅医療・介護連携の現状を把握し、課題の抽出、対応策を検討

(オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援

- ◆ 医療・介護関係者の連携を支援するコーディネーターの配置等による、在宅医療・介護連携に関する相談窓口の設置・運営により、連携の取組を支援。

(ウ) 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進

- ◆ 地域の医療・介護関係者の協力を得て、在宅医療・介護サービスの提供体制の構築を推進

(カ) 医療・介護関係者の研修

- ◆ 地域の医療・介護関係者がグループワーク等を通じ、多職種連携の実際を習得
- ◆ 介護職を対象とした医療関連の研修会を開催等

(ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携

- ◆ 同一の二次医療圏内にある市区町村や隣接する市区町村等が連携して、広域連携が必要な事項について検討

1 高松市在宅医療支援センターについて

◆ 高松市在宅医療支援センターの概要

平成30年
10月設置！

地域の医療・介護関係者などからの相談に応じ、在宅医療・介護の連携に関する支援等を行うことにより、安心して暮らせる地域づくりを目指す

在宅医療に関する相談窓口

医療、介護の関係者等からの在宅医療に関する相談に対して、必要な情報提供や支援・調整を行います。

退院調整への支援

医療機関から在宅への円滑な移行に支障がある場合には、当該医療機関（地域連携室等）と連携して、医療機関が実施する退院調整への支援を行います。

在宅医療の普及啓発

関係機関や団体、市民等を対象に、在宅医療・介護連携に関する普及啓発を行います。

場所：高松市番町一丁目8番15号 高松市長寿福祉課内

TEL：087-839-2344 **FAX**：087-839-2352

E-mail：chouju@city.takamatsu.lg.jp

相談時間：月～金曜日 9時～16時（祝日・年末年始等を除く）

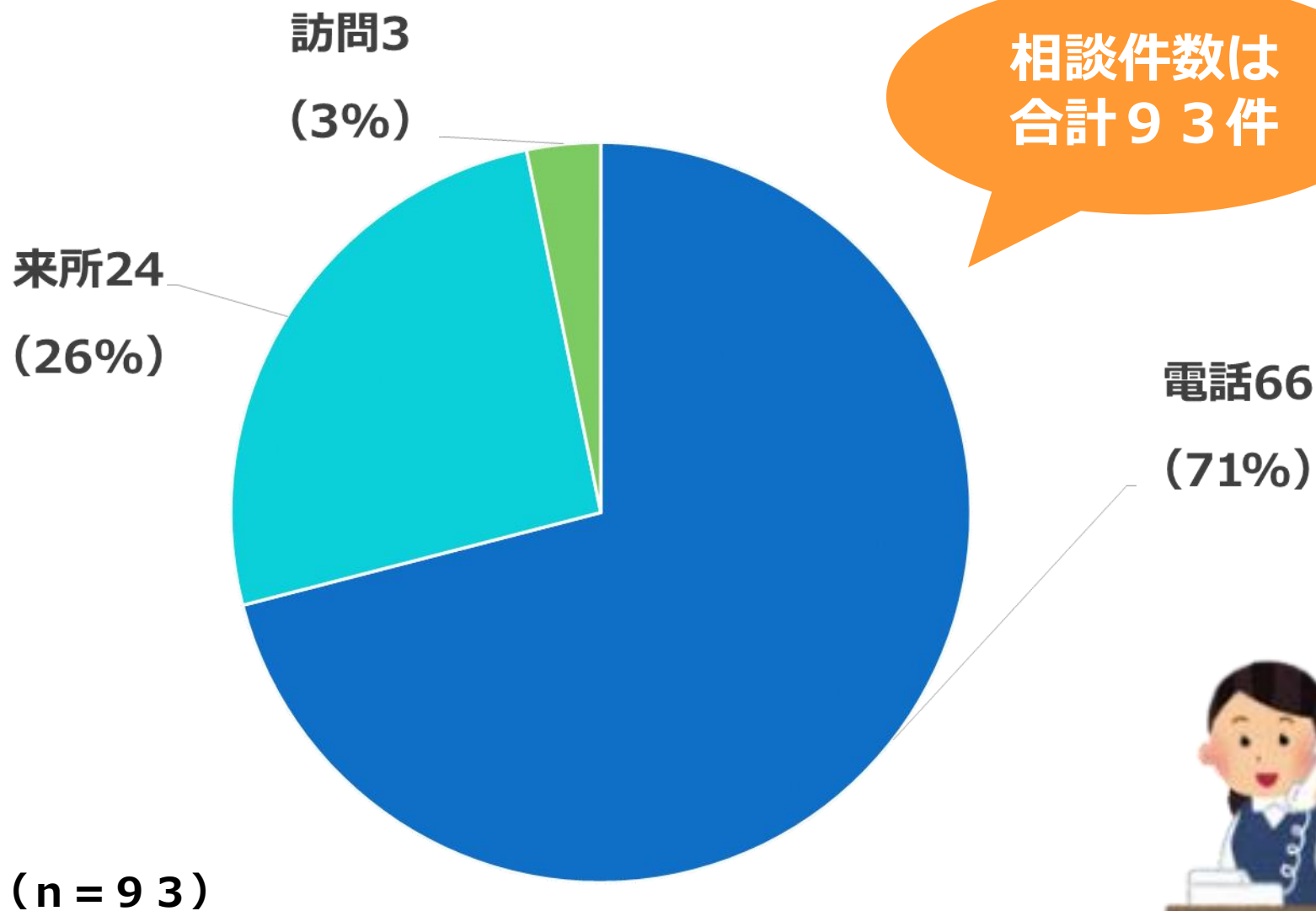
相談方法：電話、窓口、電子メール、FAX

相談料：無料

看護師1名、
ケアマネ・看護師
1名の2名が
常駐しています

2 高松市在宅医療支援センターの活動報告 (H30.10月~R1.8月)

◆ 相談方法

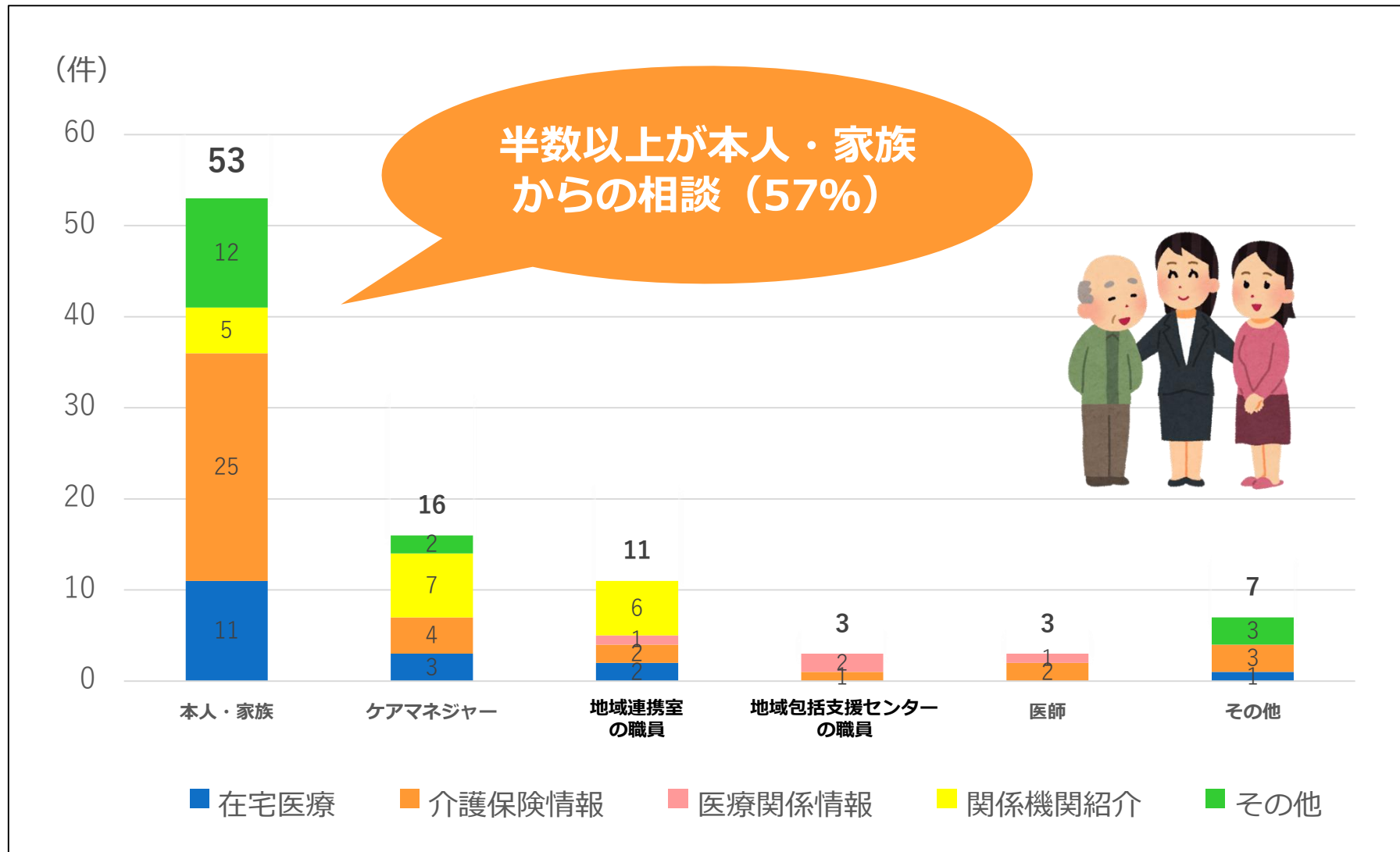


(n = 93)



2 高松市在宅医療支援センターの活動報告 (H30.10月～R1.8月)

◆ 相談者と相談内容



2 高松市在宅医療支援センターの活動報告 (H30.10月～R1.8月)

◆ 相談内容の詳細 (抜粋)

<本人・家族>

- ・ 介護保険施設（老健・療養病床）の入所について
- ・ 在宅医療・介護の在宅サービスの紹介
- ・ 介護保険の申請について
- ・ 在宅介護に関する相談
- ・ 訪問診療の費用について

<ケアマネジャー>

- ・ 喀痰吸引の対応ができる事業所の問い合わせ
- ・ 認知症、精神科診療が可能な医療機関の問い合わせ

<医療機関地域連携室職員、医師等>

- ・ 訪問診療が可能な医療機関の問い合わせ
- ・ 療養型病床への転院について
- ・ レスパイト入院のできる医療機関について

全体的に医療機関退院後の生活に関する相談が多い



その他、医療機関・介護保険事業所などの訪問、多職種が集まる各種研修会への参加、市民や医療・介護関係者へ在宅医療に関する出前講座等を行っています。

3 今後の医療と介護の連携体制について

